

タイプごとに分かれて
出生 幼少の頃について
情報を交換し
自分との違いを色々知った

自分は、ある種特徴的な
家庭環境だったが
小学校より前の記憶は
ほぼない

あまり楽しい
幼少期では
なかった気がした。
みんな幼稚園に
行くのが、嫌だった
ということが分かった

子供の頃と
タイプが違っているかも。
でもいつ変わったのかは
自分でも思い出せない

タイプ1のスペースに
座っていたが
周辺の人が本当に
うるさかった

後ろの方は
月曜の朝から
そんなに喋るなんて
信じられない。
お陰で今日の講義に
集中できなかった

全ての人が
9つのタイプに
分かれてしまう
というのが
少し怖い

兄と兄の
友人との関わりが
今の自分に
影響が濃く出てる
気がします

瞑想すると
自分でも驚くくらい
色々思い出せた。
こういう時間は
滅多にないので
この授業を
大事にしていこうと
思った

自分がどんな
子供だったのか
よく分かりません

お兄ちゃんと
遊んだ記憶が
ないことに
気づいた

親に色々
聞いてみよう
と思う

タイプ1

どんなTVを
見ていたかとか
共通で
それについて
話が盛り上がり
面白かった

短時間だったが
思い出旅行」に
どっぷり
浸ることができた

十数年の長さを感じ

今の大学生としての
自分があることを
順を追って
思い出していきたい

ほとんど
覚えてないのが
ショックだった

書き出すと
止まらなかった。
細かいことを
長々と綴ってしまった。
結構懐かしくて
面白かった

周りの人も
同じような感情を
抱いていて
面白かった

思い出してみ
てあらためて
解ったことがあった

両親の愛を
新しい角度から
感じることができた

瞑想することで
スムーズに
書き表すことができた。
グループで話すことで
多くの価値観に
触れることができた

瞑想タイムが
妄想タイムに
なってしまった

タイプ3

私の中では
兄弟という関係が
大きい存在なのだと
思った。話し合いでは
それぞれの姉妹や
兄弟について
エピソードが聞けて
楽しかった

住んでいる場所が
違っても
幼少時代に見ていた
TVや遊びなど、同じ
話題が挙がったのが
面白かった

書き留める重要性が
今回の授業で
分かった気がする

出生と幼少の頃の記憶は
ほとんどないです。
記録を見て
知ってることが多かった

やっぱり
私はあの頃から
私なんだなと
思った

性格診断の
プリントは
当たりすぎて
驚いた

出生時のことを
もっと知りたいと
思った

幼少の頃の
苦い思い出が
よみがえってきて
痛かった

普段
考えないことを
考える
良い機会だ

友達の
意外な部分が
知れるので
この授業は楽しい

幼い頃を思い出し
小さい頃に
戻りたくなった

タイプ2

最近
自分の過去を
振り返ることが
多い気がする

周りの人と
話すことで
共感を持てた。
楽しかった

小さい頃は
無鉄砲さがあり
今とは違うと思ったが
根本的な点については
あまり変わって
いないのかも知れない

違う県の
違う条件下で
育ってきた人との
違いを聞けて
参考になった

人との会話は
あることをきっかけに
新たに思い出す
手がかりになった

5分間の瞑想時間が
あったが、出生・
幼少時代のことについて
なかなか思い出せなかった

知的生産の技術1

041004

帰ったら
親に聞いてみようと思った

先生は福沢さんの十か条で
「生涯を貫く仕事がある」を
一番大切だと
おっしゃってましたが
私的には「全てのものに
愛情を持つこと」が
中心になると思います。
愛は全てを包みます。
先生の人生のテーマを
ぜひ教えていただきたいです

この授業に似たことは
小学校2年生の時に
一度やったので
今回はスラスラと
書くことができた。
あの時作った
絵巻風自分史は
どこへ行ったのだろう

福沢諭吉の言葉で
「人生において
一番寂しいことは
することがないこと。
一番醜いことは
他人の生活を
羨むこと」というのが
心に刺さった

幼少は、なかなか
思い出すことが
自分のみでは
難しいと感じた。
意識して
素材を探さないと
回顧できないと思う

自分史は
現在に近ければ
近いほど内容が
濃くなって
しまうのでは
ないかと思った

幼少の時から
タイプ5だったような
気がした。
いつ頃から性格が
形成されるのか
疑問に思った

タイプ別の診断が
自分に、よく
当てはまっていた
驚いた。子供の頃の
印象は、悪いことばかり
覚えている

あんまりみんな
タイプ別に、ちゃんと
座ってないようなので
タイプ別に座るよう
アナウンスをお願いします

手に負えないところが
当てはまっている率
ほぼ100%

タイプ4

やはり だと
思った

タイプ5

これから
小学校、中学校、高校と
思い出していくのが
すごく楽しみ

授業の時だけでなく
昔の自分を思い出す
時間を作ってみようと思
う

小さい時の性格も
今の
自分の性格として
残っている

サークルの友人と
話しているうちに
沢山の思い出が
浮かんできた

小さい頃の自分は
知ってるようで
意外と知らなかった

話したくないことを
どう乗り越えるかが
課題になりそう

頭で考えるより
紙に書くことの方が
思い出すことができた

福沢諭吉は
いい口言ってるなあと思った。
小さい頃の記憶なんて、ない

どうせタイプ別に分けるなら
ちゃんと分けてもらいたい

福沢諭吉の言葉に
胸をうたれた。
感謝の念を
忘れないということは
私も大切に
思っていることです

来週からは
今日以上に
頑張りたい

タイプが自分に
合いすぎていて
ビックリ

タイプ6の人の話を聞くと
幼少時代のことで
自分に当てはまることが
多くあり面白かった

タイプ6

小さい頃を思い出すと
すごくおかしなことをしていたと
面白くて仕方なかった。
過去を振り返るのは楽しい

昔のことを
思い出して
いきたい

話し合いは複数が
意見を持ち寄って
より良いものを
生み出す場だ。
意見をぶつけ
合わなければならぬ。
でも、各自の過去は
ぶつからない

最近
友達作りの
下手さで
焦ることがある。
集団行動が
大嫌いである

幼少の頃と
今の自分とでは
性格や行動が
全く違うことに
気づいた

友達と
話しながらの方が
色々思い出せた

幼少の頃を
思い出せたら
すごいと思う

人と話していると
どんどん
思い出してくる

幼少の頃は
みんな色々なことに
興味を持って
いたんだと思った

瞑想はいい

これから情報集めを頑張りたい

知的生産の技術1 041004

今までの授業に比べ
シンプルで、最初は
そのあまりの新鮮さに
少し迷ったが
すごく楽しい授業だった。
少し進度を早めて
自分がどのような人間か
どのような職に適しているか
知りたい

自分を
客観的に
見る事が
できた

タイプ6

友達の
幼少期にも
触れられ
とても良い
機会だった

自分で手に負えない
と思ってる所。後でじっくり読んだら
意外と当たってる所が多かった。タイプ7は
瞑想好きなので
瞑想中は
楽しく瞑想できた

友達からは
違うタイプだ
と思われていた。
子供の頃のことは
親に聞かされたり
したことしか
分からないかも
しれない

0~4歳までの
記憶がほとんどなく
書けなかったが
瞑想することで
色々思い出すことが
できた

みんなで
発表し合いたい
が、違うことをしてる人や
他のタイプの人
が混じっていたり
なかなかできない

過去が
消えていくような
気がして
悲しい気がします

次の小学校時代は
記憶もまだ
はっきりしているの
で楽しみです

実家に帰った時に
両親に
幼少の頃のこ
とを聞いてみよう
と思った

タイプ別の性格を
見て自分はこうな
のかと改めて気づ
くことがあった

昔と変わらない
所も変わった所
もあるのだと改
めて気づいた

幼少時代の遊びは
大体同じなんだ
なと思った

出生の頃の話は
母や父、祖父母に
聞いてみようと思
った

今日の
性格分けタイプを
見てほとんどが
合っていることに
ビックリした。
前回のタイプより
今回のタイプ分け
があつて確率が高
い

タイプ8

このような
機会がないと
思い出さない
というのは
不思議な気が
した

過去のこ
とをあまりにも
覚えてなくて
驚いた

侮辱され
ると一生忘れ
ない点が当て
はまる

友達の昔の
話を聞いて
面白かった

赤ちゃんの
頃の記憶が
ほとんどない

タイプ9

瞑想したら
頭がスッキリ
した

昔の自分の
ことが知る
ことができて
良かった

自分のこ
とを思い出
し整理して
いくことは
面白い

タイプ7

一人では細
かい所まで
思い出せな
かった。し
かし周りの
人の話を
聞いている
うちにぼん
やりしてい
るものが
はっきりと
思い出せた

昔を思い出
して懐かし
くなった。
今の性格
に大きく影
響してい
るんだろう
な

少し奥行き
ができた程
度で土台は
変わって
いないよう
だ

大家族なの
で幼少時以
降の話は聞
いたことが
多いと思
う

子供の頃
は普段思い
出すことな
んてないの
で忘れてい
る

瞑想で癒
された。ま
た瞑想した
い。とても
貴重な時
間だった

親にも
自分のこ
とを聞いて
みたいと思
った

3つ子の魂
100までも
という言
葉はあり
得るのか
もと思った

とても濃
い時間を
過ごして
いたなと
今振り返
ってみて
思った。
今よりは
るかに濃
かったか
も

友達の
読むのが
楽しかった。
名前の由
来とか。情
報表現論
より面白
い。毎回
講演会を
聞いてい
るみたい
で

昔のことは
思い出した
くない

知的生産の技術1

041004

福沢諭吉の残した言葉は
もっともな事ばかりであった。
今日までの人生を
振り返ってみても
沢山当てはまることがあった

人の名前が
思い出せなかった

自分を知って
楽しい

瞑想の時間が
短く感じた。
7~8分あれば
もっと何か
浮かんできたかも
知れなかった。
リラックスしつつも
集中して
瞑想に臨みたい

周りの人と
あまり
話せなかったので
次はもっと
話し合ってみたい

血液型や誕生日とか
そんなもので
ひとくりにすんな！
とも思う

?

もう忘れてしまった

紹介された本が
5冊くらいはある。
本の紹介は
大変有意義だと
思うので、これからも
機会があれば
紹介して欲しい

私も朝起きてすぐ
その日1日の
目標を決めて
行動しようと思った。
たったそれだけで
生活に力が入る
ことができる気がする

遅刻して
入ってくる人が多くて
あまり集中できなかった。
他人に迷惑であることが
分かって欲しい

この機会がなければ
永遠に思い出さなかった
かもしれないと思うもの
ばかりだった

保育園前のことが
あまり記憶に
残ってないことに
気づいた。
小さい頃の
記録を探したい

生い立ちを
振り返ってみると
今の自分が
どのような経過で
できたのか分かって
面白い

色々
資料を集めたり
知人に
インタビューをして
情報収集して
いきたいと思う

幼少の頃の記憶は
曖昧ですが、いざ
書き出してみると
エピソードが一杯あった

幼稚園の時の
園長先生が住職で
よく座禅を組んで
瞑想させられたことを
思い出した

幼少の頃を
思い出したことで
実家に帰りたくなった。
青森は良い所ですよ

データが集まらなそう
と思っていたが
予想していたより
濃くなりそう

小さい頃に
戻りたいと思った。
たまにこういう風に
振り返るのも
いいですね

自分について
もう少し
思い出せることが
ありそうなので
考えてみたい

一人っ子だったので
兄弟が欲しいと
思った

同タイプの人と
話し合うことで
思い出されることも
たくさんあった

出生 幼少は
難しくて
母に聞いた話を
思い出してる感じ

いつも同じグループの子と
座るので
初めて会う人と話ができて
良かったです

最近
荷物整理をして
アルバムを見たが
すごく懐かしく
感じた

小さい頃
ワバクだったことを
思い出した

自分の出生について
親に聞いて
みようと思った